

筑波大学新聞

第261号

編集責任
筑波大学新聞
編集委員会
委員長 中村紀一

TEL: 029(853)2040-6699
E-mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp
月刊

発行所
筑波大学
茨城県つくば市
天王台1-1-1

紙面から

国総研と協定締結
Reflection 展 古民家に巨大なイチゴ5
柔道 福見、谷を下して優勝
スラムアップ 新歓トラブル
大学問題を考える 便覧・入学式
石打研修所 民間に業務を委託

11 10 10 9 5 2
特集 6,7
自転車問題
現場の今を見つめる
ミニ特集 3
新学群長が薦める一冊

大学院 共通科目を導入へ

「教え学ばせる」教育を強化

豊かな人間性を持った人材の育成や、研究倫理に関する教育指導を行うことなどを旨として、平成20年度から「大学院共通科目」を導入することが決まった。3月15日に行われた第39回教育研究評議会が承認された。今年度は試行的に各研究科が開設する科目のうち「生命・環境倫理関係科目」など29科目を「大学院生に履修を推奨する科目」として選定した。今年度中に、全学的な委員会として常設の「大学院共通科目準備委員会」を設置する予定だ。

20年度の開講が予定される「リソアルファ」を提供できるとしている。受ける科目を検討している。受ける科目は各研究科・専攻に講義科目は各研究科・専攻による推奨や、各自の興味に基づいて選択。授業では最低1時間アセスメントの時間を設ける方針だ。受講者数は各科目30～50人ほどを想定している。



約3000本のつつじが咲く。ゴールデンウィークには多くの観光客でにぎわった(筑波山で) (撮影・関田航二体育専門学群)

つくば 歳時記

約3000本のつつじが咲く。ゴールデンウィークには多くの観光客でにぎわった(筑波山で) (撮影・関田航二体育専門学群)

改革元年

学群改組を迫る

「学群」と「学類」。「新構想大学」である本学の教育体制の特徴としてこの二つがまず挙げられる。学類を越えた科目履修など、学部制にはない特色がある。

より。岩崎一学群長は「当初思っていたほど、文理融合へつなげるのができなかった」と語る。社会や受験生に対する

その結果、教育内容が学群(現在の研究科各専攻)の研究内容と完全に一致しない形で、学群は組織された。しかし本学の予算は、各研究科に下りる。各学群は研究科から予算をもらって教育活動を行うが、このよう

「ナンバークラス」という大きな実験は役割を終えた。「そもそも改組自体、すべきでなかった」

学群の定義に長年の疑問 実質的な機能を果たせず

ナンバークラスのわかりにくさは、学内外から指摘されてきた。「筑波大学の将来設計」では、このわかりにくさが「競争力向上の障害となっている面を否定できない」として「教育組織としての役割を強化し、アイデンティ

した昭和48年に制定された「国立73年の事務所開き」新構想大学の始まりから30年史編集室提供、なげじれを内包した組織では、さまざま矛盾が表れた。

例えは第二エリアのキヤリアデザインルームは、05年に生命環境科学類) 齋藤竜太比較文化学

他研究科に同時在籍

デュアルディグリープログラム

博士後期の学生を対象

博士後期の学生が、他の研究科の博士前期や修士に同時在籍することができるとしている。山田宣夫第一学群長(文芸)は「学群の共有を図る必要がある。このような方向での学群の改組再編を行う必要がある」と述べている。

過し、さらに博士前期や修士の入学試験に合格した者などに認められる。入学金や授業料は、博士後期のみで徴収する方針だ。

筑波お孔

高校の必修科目未履修問題に揺れた昨年の大学受験。公立高校の8%、私立高校に至っては、25%もの高校が未履修で問題になった。思えば2年前、受験を控えた私も、ただ大学に合格するためだけの勉強に没頭した。教員側にも、そういった認識があったと思う。英語の時間はひたすら長文を読み、地理の時間はセンター試験の過去問を毎回解いた。実践や学問としての面白さは無視された。勉強嫌いだ。私は、体育ならば興味を持てた。体育専門学群に入學した。大学こそは勉強しようと思気込んだが、挫折。かつてのただ大学に合格するための勉強が、気づけば、ただ単位を取るための勉強に変わっていった。それでも実技は面白かった。周囲の運動レベルは高く、その中で自分が成長できた。弓道やハンドボールといった未経験のスポーツに、新たな発見があった。自分から何かを吸収しようという姿勢があった。授業中、多くの情報が教室に流れる。それは野球のノックに似ている。容赦なく打たれ続ける球に、食らいつく気力と集中力。その気持ちがあつた。ば、いくら講義を聞いても頭に入らない。かつては大学受験というきっかけがあった。しかし勉強とは本来、自分の興味や目標という、自発的なものではないうか。

国総研と協定締結

共同研究をさらに推進

人文・社会科学の分野でも

国総研は国土交通省国士技
術政策総合研究所(国総
研・つくば市旭)と4月11
日、包括的な連携・協力協
定を締結した。今後は人
文・社会科学分野を含めた
総合的な共同研究、人材の
育成・交流の円滑な実施を
目指す。国総研が大学と協
定を締結したのは本学が初
め。



協定に調印する望月所長と岩崎学長(経営協議会室で)

国総研では、住宅・社会
資本分野のさまざまな技術
政策に関する研究を行って
いる。本学はこれまで、社
会工学類や工学システム学
類の授業に国総研の研究者
を講師として招いたり、シ
ステム情報工学研究科など
において共同研究を実施す
るなど連携を進めてきた。

国総研では、住宅・社会
資本分野のさまざまな技術
政策に関する研究を行って
いる。本学はこれまで、社
会工学類や工学システム学
類の授業に国総研の研究者
を講師として招いたり、シ
ステム情報工学研究科など
において共同研究を実施す
るなど連携を進めてきた。

国総研の望月常務所長は
「これまで理工系の分野
で個別に共同研究を行って
きた。今後は人文・社会科
学分野についても情報を得
やすくなる」と語った。

岩崎学長は「つくば
研究学園都市における教育
研究と政策支援に貢献する
ことができる。研究者に
とって現実的な問題に対す
るテーマを見つけるチャン
スになるだろう」と話した。

研究学園都市の機関との
連携は、02年に産業技術総
合研究所、物質・材料研究
機構と3機関で交流協定を
結んで以来、2回目。

して力をつけている中で、
インターネット検索の発達
が、利用者の閲覧するサイ
トを限定し、情報誘導を引
き起こす危険性などが指摘
された。原田さんは講義の
終盤で「新聞には自分の関
心のなかった記事に偶然出
会うなど、新聞らしい良さ
もある」と語った。

講義を聴いた田中理恵子
さん(人文3年)は「筑波
大自身のマスコミ関係者の
多さに驚いた。記者には体
力が必要という話や印象深
かった」と語った。同講義
は、2学期は、実践と可能
性、3学期は「改革と展
望」というテーマで開講さ
れる。

また、今年度より開講された。学
期完結型の科目で、1学期
のテーマは「現状と課題」。
4月18日の第1回講義
では、講師に日本経済新聞
では、講師に日本経済新聞

記者が語る新聞の現状

「最前線」の話に大反響

ジャーナリズム座

マスコミの第一線で活躍
する本学のOB・OGを講
師に招き、社会学類開設の
「最前線」をテーマに講義が
行われた。会場となった1H
201教室には、300人
を超える受講者が集まり、
椅子に座れない学生が続出
した。

講義では「インターネット
の登場によって、現在新
聞がどのような立場に置か
れているか」という話題が
あり、ネット社会の今後につ
いて述べられた。近年、イ
ンターネットがメディアと
して力をつけている中で、
インターネット検索の発達
が、利用者の閲覧するサイ
トを限定し、情報誘導を引
き起こす危険性などが指摘
された。原田さんは講義の
終盤で「新聞には自分の関
心のなかった記事に偶然出
会うなど、新聞らしい良さ
もある」と語った。

今年度の入所者は、附属
病院勤務の研修医や看護
師、大学院の教職員などの
子どもたちで、男子が3人
で女子3人。現入所者の6
割は医学系の教職員の子ど
もたちだ。

人事課によると、大学側
は保育所の設置に伴い、教
職員がそれまで児童を預け
ていた認可保育所から、児
童を転園させていると予
想していた。しかし、「それ
まで所属していた保育所
から出たがらない児童が多
かったことが、入所者数低
迷の一因なのではないかと
いう。

現在入所者のほとんどが
0-1歳の子とみられた。
人事課は「入所者数の低迷
は経営上苦しいが、大学や
病院に設置された保育所の
場合、同様の問題はよく見
られること」という。0
歳児からの入所者が今後
数年かけて順次入所すると
ともに、充足率の向上を期
待しているという。

新任 副学長 に聞く

4月1日付で、組織・
人事担当副学長に、波多野
澄雄教授(国際)が就任し
た。今後の課題や抱負を聞
いた。

「就任にあたっての抱負
を。」
本学には附属学校が11校
あり、つくば地区のほか
東京地区にも多くの施設や
知的資源を広く持つ。しか
し現在の体制では、その豊
かですす野の広い資源を教
育や研究に生かされてい
ない。個々の教員の能力も
高いが、外から見えにくい
という問題を抱えている。
本学の知的資源を世界にア
ピールしていくためにも、
外から見やすい組織作りを
していきたい。

「当面する課題は、
長期的な戦略ビジョンが
必要だ。2020年に大学
があるべき姿へのロード
マップである「ビジョン
2020」を年度内に作る
うとしている。その中に外
国語教育のあり方や留学生
の受け入れ態勢、東京地区
と一体となった教育研究体
制、海外の大学との組織的
連携のあり方、学群と大学
院の連携を長期的にとっ
ていくかを盛り込むことが
今年の課題だ。

「教員の評価について。
本学では今年度に教員の
評価を試行する。来年度か
ら本格的に導入されるが、
これは他の大学と比べて先
端的な取り組みといえる。
個々の教員の自己点検・自
己啓発と、活動実績の大学
としての正当な評価が目的
だ。3年ごとに教育研究、
社会貢献という3点につい
て自己点検していただくこ
とになる。」

「事務職員と教員の関係
について。」
今までは事務と教員の間
に壁があった。教育組織の
合理化といった問題は、事
務と教員が同じテーブルで
話すべき問題だ。そのよう
な組織編成に関するよう
な問題では教職員が一緒に
考えていくようにしたい。

「学生メッセージを。
法人化に伴い、各大学に
は自立した大学運営が求め
られている。学生の声も反
映させ、教育をサポートす
るためのシステムを作るた
めに教員、事務、学生が一
体となって議論する必要が
ある。(本紙・篠崎真希II
国際総合学類)

教員の自己点検と評価を

今年度は事務と教員の間
に壁があった。教育組織の
合理化といった問題は、事
務と教員が同じテーブルで
話すべき問題だ。そのよう
な組織編成に関するよう
な問題では教職員が一緒に
考えていくようにしたい。

「学生メッセージを。
法人化に伴い、各大学に
は自立した大学運営が求め
られている。学生の声も反
映させ、教育をサポートす
るためのシステムを作るた
めに教員、事務、学生が一
体となって議論する必要が
ある。(本紙・篠崎真希II
国際総合学類)

今年度の入所者は、附属
病院勤務の研修医や看護
師、大学院の教職員などの
子どもたちで、男子が3人
で女子3人。現入所者の6
割は医学系の教職員の子ど
もたちだ。



今年度は事務と教員の間
に壁があった。教育組織の
合理化といった問題は、事
務と教員が同じテーブルで
話すべき問題だ。そのよう
な組織編成に関するよう
な問題では教職員が一緒に
考えていくようにしたい。

今年度は事務と教員の間
に壁があった。教育組織の
合理化といった問題は、事
務と教員が同じテーブルで
話すべき問題だ。そのよう
な組織編成に関するよう
な問題では教職員が一緒に
考えていくようにしたい。

今年度は事務と教員の間
に壁があった。教育組織の
合理化といった問題は、事
務と教員が同じテーブルで
話すべき問題だ。そのよう
な組織編成に関するよう
な問題では教職員が一緒に
考えていくようにしたい。

今年度は事務と教員の間
に壁があった。教育組織の
合理化といった問題は、事
務と教員が同じテーブルで
話すべき問題だ。そのよう
な組織編成に関するよう
な問題では教職員が一緒に
考えていくようにしたい。



第2回講義の様子。会場には多くの学生が集まった

ゆりのき保育所 6人が新たに入所 乳児が多数 充足率4割強

昨年12月に追越地区に開
所したゆりのき保育所に、
今年度の新規入所者の子ど
も6人が入所した。

現在入所者のほとんどが
0-1歳の子とみられた。
人事課は「入所者数の低迷
は経営上苦しいが、大学や
病院に設置された保育所の
場合、同様の問題はよく見
られること」という。0
歳児からの入所者が今後
数年かけて順次入所すると
ともに、充足率の向上を期
待しているという。

今年度の入所者は、附属
病院勤務の研修医や看護
師、大学院の教職員などの
子どもたちで、男子が3人
で女子3人。現入所者の6
割は医学系の教職員の子ど
もたちだ。

今年度は事務と教員の間
に壁があった。教育組織の
合理化といった問題は、事
務と教員が同じテーブルで
話すべき問題だ。そのよう
な組織編成に関するよう
な問題では教職員が一緒に
考えていくようにしたい。

今年度は事務と教員の間
に壁があった。教育組織の
合理化といった問題は、事
務と教員が同じテーブルで
話すべき問題だ。そのよう
な組織編成に関するよう
な問題では教職員が一緒に
考えていくようにしたい。

今年度は事務と教員の間
に壁があった。教育組織の
合理化といった問題は、事
務と教員が同じテーブルで
話すべき問題だ。そのよう
な組織編成に関するよう
な問題では教職員が一緒に
考えていくようにしたい。

今年度の入所者は、附属
病院勤務の研修医や看護
師、大学院の教職員などの
子どもたちで、男子が3人
で女子3人。現入所者の6
割は医学系の教職員の子ど
もたちだ。

今年度の入所者は、附属
病院勤務の研修医や看護
師、大学院の教職員などの
子どもたちで、男子が3人
で女子3人。現入所者の6
割は医学系の教職員の子ど
もたちだ。

今年度の入所者は、附属
病院勤務の研修医や看護
師、大学院の教職員などの
子どもたちで、男子が3人
で女子3人。現入所者の6
割は医学系の教職員の子ど
もたちだ。

今年度の入所者は、附属
病院勤務の研修医や看護
師、大学院の教職員などの
子どもたちで、男子が3人
で女子3人。現入所者の6
割は医学系の教職員の子ど
もたちだ。

今年度の入所者は、附属
病院勤務の研修医や看護
師、大学院の教職員などの
子どもたちで、男子が3人
で女子3人。現入所者の6
割は医学系の教職員の子ど
もたちだ。

今年度の入所者は、附属
病院勤務の研修医や看護
師、大学院の教職員などの
子どもたちで、男子が3人
で女子3人。現入所者の6
割は医学系の教職員の子ど
もたちだ。

新学群長が薦める一冊

大学時代には自分のために使える時間がたくさんある。その時間を使って、新たな世界へと導いてくれる著者たちと対話してみてもいいだろうか。新学群長にお薦めの一冊を紹介してもらった。



人文・文化学群

山田 宣夫

「経済学とは何だろうか」(佐和隆光著、岩波新書、1982年、480円)
ある研究対象を扱う「理論」が、現実のデータとまき整合しないという矛盾に突き当たったとき、その矛盾は、既成の理論を部分的に修正することによって解消できるものなのか。それとも、その矛盾が当該の理論にとってある意味で致命的な問題を提起するが故に、理論そのものが何らかの新しいパラダイムによって取って代わられることになるのか。この問題は、科学的な研究を前提とする学問分野にも内在する根本的な問題であろう。

人間学群

宮本 信也

「罪と罰」(ドストエフスキ著)
私たちは、似たような論理で行動している人々を、現代の日本の中に多く見いだすことができます。しかも、それは、子どもたちの中にさえ少なくないように感じます。この本の主人公の論理は、実は、電車の中で化粧をすることを何とも感じない人たちにまで通じるものがあるのです。

社会・国際学群

北脇 信彦

「徳川家康」(山岡荘八著、講談社文庫、全26巻、第1巻発行1987年)
二次大戦の末期、鹿児島県の鹿屋基地に特攻兵として最後の従軍を命じられた著者は歴史小説です。そんな中でまた読み返したくな

生命環境学群

林 純一

「へんないきもの」(早川和子著、バジリコ株式会社、2004年、1575円)
この本は、普段我々が意識したり目に留めたりしないような生き物にスポットライトを当て、その特徴や生態などについて簡潔にイラスト付きで説明してい

理工学群

岡本 健一

「化学・意表を突かれる身近な疑問」(日本化学会編、講談社、2001年、840円)
「最近本を読む若者が少なくなった」といわれる。本欄を書いてほしいといわれ、私は若くないが、雑用を追われて本を読む機会がほとんどないことに改めて気づかされた。

医学群

大塚 藤男

「ベルツの日記」(上、下)(トク・ベルツ編、菅沼竜太郎訳、岩波文庫、1979年、各420円)
「ベルツの日記」は外国人の見た暮末・明治の日本を記述している日記や書物の一つであり、既に古典的書物と言っていいでしょう。

情報学群

海老原 義彦

「五輪書」(宮本武蔵著、神子侃訳、徳間書店、1984年、1800円)
「五輪書」は宮本武蔵自身が残したものです。昭和59年12月吉日、友朋堂にて求むるに記述してあるもので、懸けて生き抜いてきた剣豪の言葉は、対人関係、人間とは行かないまでも、私の掌握術など現在の社会生活にも通用するものがあります。

体育専門学群

野村 良和

「身体ダイアログ」(佐藤学対談集、太郎次郎社、2002年、2000円)
本書は、以下に記すような各方面の第一人者と、教養者である佐藤学氏との対談をまとめたもので、そのほとんどは既に雑誌などに掲載されたものです。

芸術専門学群

西川 潔

「日本デザイン論」(伊藤ていじ著、鹿島出版会、SD選書5、1966年、1890円)
パウハウスの影響を強く受けた造形教育「構成」を学んだ私は、数学的秩序を重んじた西欧の抽象的造形を身近に感じてきた。国際的感覚や時代の先端をいくアートのデザインを受け入れるのに都合が良かった反面、どこか地に足のつかない感じをいつも抱いていた。



反射鏡

専門性高めて 英語を武器に

秋山和哉(休職2年)

私たち日本人は、学校教育の過程で英語という外国語を学んできた。しかし、我々が今後活かせる英語を学びとってきたかという点については多少の疑問が残る。私は、中学校、高校、そして大学における教育体制のどこかにその改善点が見られると考えている。

最も顕著に表れている点として、大学での英語教育の専門性の欠落がある。大学では、「読む・書く」から「聞く・話す」などの新しい動向が表れている。

より高いレベルの教育が実施されない限り、海外の英語圏の国々と肩を並べることができないであろう。

やはり大学は、各分野に関連する英語力や、それに伴う常識や文化、やりとりなど、より実践的なhow toを学ぶ場であるべきだと私は考える。そしてそのためには、基礎的な英語力

「しつこく見られる」というのは事実である。しかし、それらを大学で教育しているのは、卒業してからすぐに使える一つの「武器」とするのは難しいのではないだろうか。ましてや、これだけ英語が必要とされている今日においては、より高いレベルの教育が実施されない限り、海外の英語圏の国々と肩を並べることができないであろう。

やはり大学は、各分野に関連する英語力や、それに伴う常識や文化、やりとりなど、より実践的なhow toを学ぶ場であるべきだと私は考える。そしてそのためには、基礎的な英語力

の習得や、先ほど述べた働きかけなどが中学・高校の時点で終了してなければならぬという点も忘れてはならない。

教育方法を変えることが現時点でかなり難しいことであるのは事実であるが、英語は今や世界共通語であり、英語はコミュニケーションの道具であると共に世の中の物事を制する力そのものだ。人々の間に橋を築き、使い次第で不可能な事を可能にする恐ろしい武器にもなる。今では英語をしゃべれるようになれば、英語圏ではない国へ行っても生活できてしまう。

このような言語の性質をみると、筑波の外国語教育を受けて、グローバル化する世界へ旅しても何も学ぶことができない。それは実践が非常に少ないからだ。大学の外国語教育は学生間で文法、聴き取り、読解力を高め、学ぶことができるとされている。しかし、

私が今まで見てきた世界と比べるとそれは実に悪く、多くの日本人大学生はグローバル化する世の中で生きていけるのか疑問に思われる程だ。

かつてイタリアにいた時、イタリア語が未熟な私は、授業の試験として空港に電話し、15分以上も及ぶ、サービス情報を得るための会話をさせられた。フランスでは、ポルトガル語を覚えるだけでなく現地人の口調やアクセントを早く習得することを余儀なくされた。もし現地の人に話しかけられ外国人だと知られたら、身を危険にさらしかねなかったからだ。また、ビジネスの中心都市と呼ばれている今のニューヨークでは、英語よりスペイン語を話せないと困ってしまう。

もはや世界は、ものす

ごいスピードで変わっている。そして本学はそのスピードに追いついていない。筑波には何千人もの外国人がいる。世界へ旅立つ人材作りを目指しているのなら、外国語教育でもっと学生を外国人とだけではない。世界そのものと直面させば、たくましく生きていける機会を増やさなければならぬ。

それら1コマずつ振り分けられており、集中的に学ぶことができたので、私にとっては素晴らしいものでした。

また、入学後すぐにプレイメントテストを行い、その結果によってクラスが分けられるというシステムも、他の大学にはなかなかない特徴的なものだと思います。

学芸大学では、英語の力に關係なく学科ごとに別々に評価をしてクラス分けをしてはしかなかったのですが、学生にとっては難しく、得られる大きな差であると思えます。

以上の点から、筑波大学の英語教育は他の大学のそれと比較してもかなり充実したカリキュラム編成であった。欲を言わなければ、リー

「実践を大切に 世界へ向かう」

工藤ハヴィエル
明男(国総2年)

言語はコミュニケーションの道具であると共に世の中の物事を制する力そのものだ。人々の間に橋を築き、使い次第で不可能な事を可能にする恐ろしい武器にもなる。今では英語をしゃべれるようになれば、英語圏ではない国へ行っても生活できてしまう。

このような言語の性質をみると、筑波の外国語教育を受けて、グローバル化する世界へ旅しても何も学ぶことができない。それは実践が非常に少ないからだ。大学の外国語教育は学生間で文法、聴き取り、読解力を高め、学ぶことができるとされている。しかし、

「レベルに応じた 筑波の英語教育」

勝見太一(修教1年)

私は1年半東京学芸大学に在籍し、その後筑波大学を受験し、入学後すぐにプレイメントテストを行い、その結果によってクラスが分けられるというシステムも、他の大学にはなかなかない特徴的なものだと思います。

また、入学後すぐにプレイメントテストを行い、その結果によってクラスが分けられるというシステムも、他の大学にはなかなかない特徴的なものだと思います。

「意見のある方は左記アドレスまで 次号のテーマは」

連絡先
TEL 029-853-6999
e-mail shinhun@sakura.ac.jp



今月のテーマ
外国語教育

「実践を大切に 世界へ向かう」

工藤ハヴィエル
明男(国総2年)

言語はコミュニケーションの道具であると共に世の中の物事を制する力そのものだ。人々の間に橋を築き、使い次第で不可能な事を可能にする恐ろしい武器にもなる。今では英語をしゃべれるようになれば、英語圏ではない国へ行っても生活できてしまう。

このような言語の性質をみると、筑波の外国語教育を受けて、グローバル化する世界へ旅しても何も学ぶことができない。それは実践が非常に少ないからだ。大学の外国語教育は学生間で文法、聴き取り、読解力を高め、学ぶことができるとされている。しかし、

「レベルに応じた 筑波の英語教育」

勝見太一(修教1年)

私は1年半東京学芸大学に在籍し、その後筑波大学を受験し、入学後すぐにプレイメントテストを行い、その結果によってクラスが分けられるというシステムも、他の大学にはなかなかない特徴的なものだと思います。

また、入学後すぐにプレイメントテストを行い、その結果によってクラスが分けられるというシステムも、他の大学にはなかなかない特徴的なものだと思います。

「意見のある方は左記アドレスまで 次号のテーマは」

連絡先
TEL 029-853-6999
e-mail shinhun@sakura.ac.jp

筑波時評

先日、3月25日に能登半島沖で地震(マグニチュードM16.9)が発生し、地震動の強さは、石川県能登地方の輪島市、七尾市、穴水町で震度6強を記録した。4月12日現在の総務省消防庁の発表によると、人的被害は死者1名、重傷者29名、軽傷者598名、住家被害は全壊建物553棟、半壊900棟、一部破損7427棟に及んでいる。また、震源を中心に、住家被害のほか、道路崩落や、電気・ガス・水道などのライフラインの寸断が発生した。自主

避難をした避難者の数はピーク時(3月26日)には2624人にのぼった。

私も3月末に現地調査を行ったが、この地震では、輪島市門前町の相当数の建物被害を中心に、穴水町、七尾市などでも古い木造家屋を中心とした被害が目立った。目視によれば、古い木造家屋であったり、1階部分が店舗となった併用住宅で、耐震上重要な役割を担う柱や壁の不足による耐震性能の不足が見られた。加えて、日ごろのメンテナンスの欠か

り、また、ひとつの必須能力になりつつもある。よって我々はなぜ英語を学ぶ、それによってどのような視野の広がりが持てるのか、ということを再確認し、今後より良い英語教育の環境を整えていかなければならないのである。

言語はコミュニケーションの道具であると共に世の中の物事を制する力そのものだ。人々の間に橋を築き、使い次第で不可能な事を可能にする恐ろしい武器にもなる。今では英語をしゃべれるようになれば、英語圏ではない国へ行っても生活できてしまう。

このような言語の性質をみると、筑波の外国語教育を受けて、グローバル化する世界へ旅しても何も学ぶことができない。それは実践が非常に少ないからだ。大学の外国語教育は学生間で文法、聴き取り、読解力を高め、学ぶことができるとされている。しかし、

「実践を大切に 世界へ向かう」

工藤ハヴィエル
明男(国総2年)

言語はコミュニケーションの道具であると共に世の中の物事を制する力そのものだ。人々の間に橋を築き、使い次第で不可能な事を可能にする恐ろしい武器にもなる。今では英語をしゃべれるようになれば、英語圏ではない国へ行っても生活できてしまう。

このような言語の性質をみると、筑波の外国語教育を受けて、グローバル化する世界へ旅しても何も学ぶことができない。それは実践が非常に少ないからだ。大学の外国語教育は学生間で文法、聴き取り、読解力を高め、学ぶことができるとされている。しかし、

「レベルに応じた 筑波の英語教育」

勝見太一(修教1年)

私は1年半東京学芸大学に在籍し、その後筑波大学を受験し、入学後すぐにプレイメントテストを行い、その結果によってクラスが分けられるというシステムも、他の大学にはなかなかない特徴的なものだと思います。

また、入学後すぐにプレイメントテストを行い、その結果によってクラスが分けられるというシステムも、他の大学にはなかなかない特徴的なものだと思います。

「意見のある方は左記アドレスまで 次号のテーマは」

連絡先
TEL 029-853-6999
e-mail shinhun@sakura.ac.jp

能登半島沖 地震 調査でわかる備えの甘さ 学生も家具の転倒対策を



糸井川 栄一

した地震としては、近年では93年2月7日の能登半島沖地震(M16.6)がある。今回の地震は、能登半島周辺に存在する断層のうちの一つが活動したものと見られている。新聞やテレビなどの報道では、今回の地震は「地震の発生頻度の少

たが、程度の差こそあれ日本全国あらゆるところで一定規模以上の地震が発生する可能性がある」と言われている。ちなみに、わが筑波大学が立地する関東地方でも、南関東を中心として、今後30年間にマグニチュード6.7~7.2程度の直下

中での大きな地震の経験が少なく、地震に対する備えの意識が必ずしも高いとは言えない状況であった。

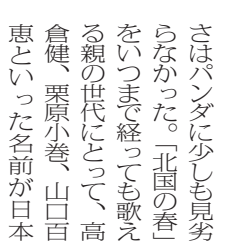
例えば、家屋の耐震性の問題に加えて、生命の確保の上で大変重要な対策である家具の転倒防止対策が行われておらず、

一方で、最も住家被害の大きかった輪島市門前町の状況を目の当たりにしてみると、死亡者が1名に留まったことや、地震出火が1件も発生しなかったことは大変幸運であった。これに対して、七尾市では門前町と比較すれば家屋被害は少な

「意見のある方は左記アドレスまで 次号のテーマは」

連絡先
TEL 029-853-6999
e-mail shinhun@sakura.ac.jp

留学生の目



王 翔

日本に来て2年目となった今、この国にはもうほとんど慣れた。しかし、なぜ自分が今日本にいるのか、振り返ってみれば奇妙に思われる。

私の生まれる3年前の1978年、中国は改革開放の新局面を迎え、全体主義の毛沢東時代から脱皮し始めた。中国の人々にとって、この30年は閉鎖から開放への転換期であると同時に、戦後日本への再認識の過程とも言える。

ニメと漫画の方に興味が高かった。最初は「鉄腕アトム」、「家なき子」、「休さん」。小学校に入ってから「ドラえもん」、「オバケのQ太郎」、「コボちゃん」、「ドラゴンボール」、「Dr.スランプアラレちゃん」、「聖闘士星矢」、「シティー

「意見のある方は左記アドレスまで 次号のテーマは」

連絡先
TEL 029-853-6999
e-mail shinhun@sakura.ac.jp



中国で親しんだ「日流」

「意見のある方は左記アドレスまで 次号のテーマは」

連絡先
TEL 029-853-6999
e-mail shinhun@sakura.ac.jp

「意見のある方は左記アドレスまで 次号のテーマは」

連絡先
TEL 029-853-6999
e-mail shinhun@sakura.ac.jp

「意見のある方は左記アドレスまで 次号のテーマは」

連絡先
TEL 029-853-6999
e-mail shinhun@sakura.ac.jp

「意見のある方は左記アドレスまで 次号のテーマは」

連絡先
TEL 029-853-6999
e-mail shinhun@sakura.ac.jp

reflection展

古民家に巨大なイチゴ

現代芸術と古民家の反映

「アート」の棲み家」に

本学芸術研究科開設「総合造形実習I・A・I・B」(担当・國安孝昌准教授・芸術の製作発表の場として「Reflection」アートの棲み家展」が3月26日〜4月28日まで、さくら民家園(つくば市吾妻)で開催された。



東方悠平さん(修芸2年)作の「ストロベリー・オン・ザ・ショートケーキ」(さくら民家園)

手で触れて楽しんで。会場となったさくら民家園は、江戸時代後期につくば市上大豆に建てられたとされる古民家を移築したもの。日ごろから地域住民の憩いの場となっており、期間中には約2000人が訪れた。

同展覧会は、現代アートを人々の憩いの場であるさくら民家園に展示することで、その環境と作品とがそれぞれどのように反映(Reflect)しあうかというテーマも行われた。普段のギャラリーでの展示とは違った作品製作と鑑賞が行われることがねらいだ。

平成19年度 文部科学大臣表彰 本学から3人が受賞

生命環境科学研究科から

平成19年度文部科学技術分野の文部科学大臣表彰若手科学者賞授賞式が4月17日、東京・虎ノ門パストラル港(区)で行われた。本学から

稲垣祐司准教授(構造生物学)、笹倉靖徳講師(情報生物学)、高谷直樹講師(生命共存)の3人が受賞した。稲垣准教授の受賞研究は「翻訳伸長因子E1aの機能分化と水平移動の研究」。

高谷講師の受賞研究は「海産脊索動物ホヤにおける突然変異体作製方法の研究」。

「海産脊索動物ホヤ」における突然変異体作製方法の研究。ホヤの一種において、転移生遺伝要素トランスポゾンを用いた遺伝子組み換え体並びに突然変異体の作製に世界で初めて成功。その技術を用いて、ホヤの持つ動物セルロースの意外な機能を解明した。

「Humoresque」や、障子にプラスチック製の絵を貼り付け、光の加減や角度によって見え方が変化する、溝口昭彦さん(同)の「やわらかなひざし」などユニークな作品が並んだ。「open theatre」の「みるみ割りの人形」のための習作

「では、古民家の屋根裏で、ゆつくりと点滅する照明の中、山田歩さん(同)がふんと姿で独創的な舞を披露した。展覧会の代表を務めた前田穂さん(同)は「一般の方に、現代美術の一端を見せることができたら良かった」と話した。



私は海洋や湖沼などの水圏における生物の代謝と、それによって生ずる物質の循環過程を研究対象としています。私の姓には「さんずい」がありますから、私の研究対象である海や湖とは、生ま

価値観を揺るがす変化 「生物」と「物質」つなげる

きたと感謝しています。指導頂いた先生の薦め、他大学の大学院へと進学しましたが、地球科学を中心とした研究室でした。それまでは生物にとつての意味を明らかに

評価するか、物質側から評価するかを明確にして研究を進めなければならぬ」という意識が当時の私には強くあり、その答えが出ないまま苦しく過した月日は今でも忘れられません。



濱 健夫

向性に対する悩みは少なくなりました。地球温暖化と関連して、大気二酸化炭素濃度の増加と地球表層の炭素循環の解析が現在活発に進められてい

ります。これは時としてかなりの苦しさを伴いますが、それを乗り越えることで新たな方向性が見つかるとは思いません。同じレベルの上を進むだけではなく、異なる価値観の場に身を



尿病患者にB&Bの漫画を聴かせて、笑いで血糖値の上昇を抑えられるというユニークな実験も試みている。本書は、村上氏が

に立っている。ここに述べられているのは、まさに「荘子の無用の哲学」にほかならない。また、村上氏は、人間を超えた存在を「サムシング・グレート」と名づけ、科学

の主張でもある。科学では解明できないものを尊重する態度も、本書の魅力のひとつである。村上氏は、人間を超えた存在を「サムシング・グレート」と名づけ、科学

共生の精神 遺伝子で説く

生命の暗号

村上和雄著



松本 肇

「海産脊索動物ホヤ」における突然変異体作製方法の研究。ホヤの一種において、転移生遺伝要素トランスポゾンを用いた遺伝子組み換え体並びに突然変異体の作製に世界で初めて成功。その技術を用いて、ホヤの持つ動物セルロースの意外な機能を解明した。

「心と遺伝子研究会」の代表を務め、心の持ち方が遺伝子のほたらきに影響を与えようという仮説を証明しようとする研究に取り組んでいる。笑いの効果に注目し、つくば市で糖

見、大発明は、表面に出さない。イ・サイエンス(夜の科学)から生まれるとい、無用なものもまた役に成功した。

高谷講師の受賞研究は「海産脊索動物ホヤ」における突然変異体作製方法の研究。ホヤの一種において、転移生遺伝要素トランスポゾンを用いた遺伝子組み換え体並びに突然変異体の作製に世界で初めて成功。その技術を用いて、ホヤの持つ動物セルロースの意外な機能を解明した。

高谷講師の受賞研究は「海産脊索動物ホヤ」における突然変異体作製方法の研究。ホヤの一種において、転移生遺伝要素トランスポゾンを用いた遺伝子組み換え体並びに突然変異体の作製に世界で初めて成功。その技術を用いて、ホヤの持つ動物セルロースの意外な機能を解明した。

高谷講師の受賞研究は「海産脊索動物ホヤ」における突然変異体作製方法の研究。ホヤの一種において、転移生遺伝要素トランスポゾンを用いた遺伝子組み換え体並びに突然変異体の作製に世界で初めて成功。その技術を用いて、ホヤの持つ動物セルロースの意外な機能を解明した。

高谷講師の受賞研究は「海産脊索動物ホヤ」における突然変異体作製方法の研究。ホヤの一種において、転移生遺伝要素トランスポゾンを用いた遺伝子組み換え体並びに突然変異体の作製に世界で初めて成功。その技術を用いて、ホヤの持つ動物セルロースの意外な機能を解明した。



天上大風 春空に響く伝統の音色

毎年春と秋に、伝統文化系サークルが日ごろの活動の成果を合同で発表する「天上大風」が4月29日、

開学記念館で開催された。12回目を迎えた今回は邦楽部、書道部など6つの団体が展示や発表を行った。

訪れた約200人の観客は、振る舞われた麦茶を飲みながら、春の陽気の中で伝統芸能に触れ楽しんだ。オープニングでは、「ときめき太鼓塾」が和太鼓の演奏を行い、勇ましいパフォーマンスと音色で会場を沸かせた。「津軽三味線俱樂部無絃塾」は、ソラ節や秋田音頭などテンポの良い曲を披露した。

訪れた約200人の観客は、振る舞われた麦茶を飲みながら、春の陽気の中で伝統芸能に触れ楽しんだ。オープニングでは、「ときめき太鼓塾」が和太鼓の演奏を行い、勇ましいパフォーマンスと音色で会場を沸かせた。「津軽三味線俱樂部無絃塾」は、ソラ節や秋田音頭などテンポの良い曲を披露した。

訪れた約200人の観客は、振る舞われた麦茶を飲みながら、春の陽気の中で伝統芸能に触れ楽しんだ。オープニングでは、「ときめき太鼓塾」が和太鼓の演奏を行い、勇ましいパフォーマンスと音色で会場を沸かせた。「津軽三味線俱樂部無絃塾」は、ソラ節や秋田音頭などテンポの良い曲を披露した。

訪れた約200人の観客は、振る舞われた麦茶を飲みながら、春の陽気の中で伝統芸能に触れ楽しんだ。オープニングでは、「ときめき太鼓塾」が和太鼓の演奏を行い、勇ましいパフォーマンスと音色で会場を沸かせた。「津軽三味線俱樂部無絃塾」は、ソラ節や秋田音頭などテンポの良い曲を披露した。

つくば芸術祭

センター4会場で

雨天も来場者多数

今年で32回目となるつくば芸術祭が、5月3〜6日にかけて、つくばセンター近隣の4つの会場で開催された。本学の芸術系サークル連合に所属する22のサークルが参加した。最終日の6日は雨天のためライブ演奏は中止となったが、期間を通してライブ演奏や展示企画などで、来場者を楽しませた。

5日にアイアイモール前で開催されたライブ演奏でも和菓子もとてもおいしかった」と話した。

「おーわー」や「ジャズ愛好会」などによる演奏が行われた。会場には本学生だけでなく、子供連れやお年寄りまで、多くの地域住民が訪れた。

エキスポセンター横のさくら民家園では、茶道部和敬清寂社による茶会と、邦楽部による琴や三味線の演奏が行われ、遠くは長野や京都から約60人が訪れた。

茶会には参加した郷土産品(日付特別贈呈)は「足が痛くなったけれど、お茶も和菓子もとてもおいしかった」と話した。

茗溪山脈

体育・スポーツ列伝



今や国際的競技となった柔道。1964年に開かれた東京五輪で正式種目となつて以来、世界的に普及し、現在187カ国が国際柔道連盟(IJF)に加盟している。その陰には、本学の前身である東京高等師範学校の校長で、近代柔道の祖、嘉納治五郎師範ら先人たちの多大な努力がある。

故・竹内善徳(本学名誉教授)は、柔道の国際化に貢献した柔道家の一人だ。現役時代には全日本選手権で優勝。本学の教授に就任し、国

際柔道連盟副会長、アジア柔道連盟会長などを歴任するなど、競技、教育双方の面で活躍した。また、海外での指導活動や審判活動を行うと共に、公認審判制度の導入などに取り組んだ。

■競技者としての竹内 竹内は37年、北海道札幌市に生まれ、56年に本学の前身である東京教育大に進学し、柔道部の副主将を務めた。主将は東京五輪金メダリストの猪熊功。荒武者タイプの猪熊に対し、竹内は理論家タイプであったという。卒業後は大分県の高専教諭を経て、62年に教育大体育学部専攻科に進学した。同年開催された無差別級の全日本選手権では、185センチの長身から繰り出す大外刈りや釣込腰を武器に優勝した。当時、世界選手権は不定期で開催、柔道は五輪種目に認定されていなかった。「現在なら間違いなく世界チャンピオンクラスだろう」

世界を飛び回った柔道家

公認審判員制導入に尽力

と、小俣幸嗣柔道部部長(体育・教授)は語る。国際的な指導者へ現役を退いた後、69年に教育大講師に就任。76年には本学体育科学系助教授(当時)に就任し、教育者・指導者としての活動を始めた。

その後、国際柔道連盟副会長や講道館国際部長などの要職を務めた竹内は、近代スポーツにとって必須とも言える、公認審判員制度の柔道への導入に尽力を重ね続けた。竹内の活動は、各方面で高く評価されている。アジア柔道連盟の会長選挙では、26対10で当選。「嘉納治五郎の子孫の嘉納家以外から日本人が選出されたのは初めて。竹内先生の厚さを象徴している」と、小俣教授は語る。

その後も、柔道の国際化に尽力を重ね続けた。ちょうど1年前の06年5月14日、アジアジュニア柔道選手権大会のために訪れていた韓国の済州島で、心不全のため急死。享年68。戦前、東京五輪招致に成功した帰路、船上で客死した嘉納治五郎師範のような、死の直前まで世界を飛び回り続けた人人生だった。(本紙・齋藤電太比較文化学類)

関東学生春季リーグ

女子1位、男子4位で推移

男子 因縁の早大に競り負け

ハンド

関東学生ハンドボール春季リーグが4月14日から川崎市とろぎアリーナなどで開催された。5月6日現在、男子は4勝2敗1分けの4位、女子は6勝無敗の1位となっている。

開幕戦から3連勝した本学男子は4月28日、リーグ暫定1位で、同じく3連勝していた暫定2位の早稲田大と対戦した。序盤は早稲田が優位に試合を進めた。本学は開始から4連続得点を許し、開始13分には1-6まで離され



早稲田戦でシュートを放つ銘苅敦(体専4年)

た。しかし、15分からは4連続得点を奪うなど、一進一退の攻防が続いた。実力が均衡していた両チームは後半に入り、本学は再び5点差をつけられるも、開始9分から24分までは失点を1点に抑え、逆に主将の松永真治(体専4年)の3連続得点などで逆転。残り5分で22-20と2点リードした。流れを掴んだかに思われたが、「厳しい試合を切り抜けてきたが、早稲田は中場まで強かった」と大西三監督(体育・教授)。

早稲田に3連続得点を許し、再逆転された。残り時間3秒で速攻からシュートを放つも、相手キーパーに阻まれ、22-23の1点差で敗れた。

男子は昨年の春季大会でも、全勝同士の対決で早稲田と当たり、1点差での逆転負けを喫している。

大西監督は「ゲームリダーの海道衛秀(平成18年度体専卒)が抜けた今年春の段階ではうちはまだ未

大学 6勝1敗で勝ち点3

首都リーグ 6チームで戦う07年度首都大学野球春季リーグ戦が4月14日、平塚球場(神奈川・平塚市)で開幕した。秋春連覇を目指す本学硬式野球部は、第3節を終え、5月7日の時点で6勝1敗(勝ち点を3)としている。

投手陣は、エース・坪井俊樹(体専3年)が今季も好調。二戦目・先発の岩崎晃洋(同3年)も白星を重

坪井完封で初戦を飾る

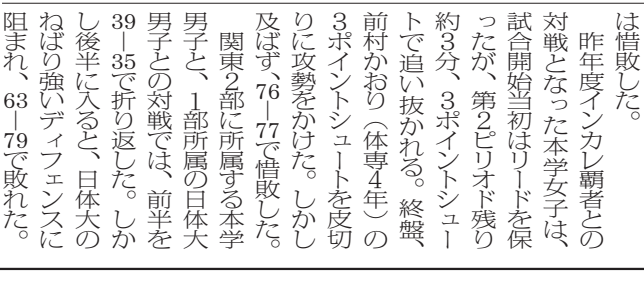
ねている。坪井は、武蔵大との開幕戦を完封勝利で飾ると、帝京大との一戦目こそ崩れたものの、あとの登板では完投を果たしている。守備では、中投手に小野晃義(同4年)が入り、追加し、武蔵大を大きく突き放した。坪井は無四球完封、7-0で初戦をものにした。

第5節・東海大戦は5月26、27日に平塚球場で行われる。川村卓監督(体育・講師)は「目の前の一戦一戦、一球一球に対してできることを全力で取り組む」と意気込んでいる。

対戦校	試合	勝	敗	分	勝点	勝率
筑波大	---	---	---	---	---	---
東海大	04-3	08-3	---	---	---	1.00
日体大	3-4	3-8	---	---	---	0.667
帝京大	07-5	2-5	1-8	---	---	0.500
武蔵大	07-0	05-0	0-1	1-2X	---	0
城西大	1-3	2-3	0-3	0-8	0-3	0.142

男女とも連覇ならず

第42回筑波大学・日本体育大学バスケットボール定期戦が代々木競技場第2体育館(東京・渋谷区)で開催され、1350人の観客が来場した。男女各2チームずつで対戦し、本学はともに、Bチーム戦では勝利前村かおり(体専4年)の3ポイントシュートを皮切りに攻勢をかけた。しかし、及ばず、76-77で惜敗した。関東の部に所属する本学男子と、一部所属の日本大男子との対戦では、前半を39-35で折り返した。しかし後半に入ると、日本大のねばり強いディフェンスに阻まれ、63-79で敗れた。



シュートを放つ木村励(体専4年)

つくば発のプロサッカーチーム

「Sportiva Tsukuba」好発進

サッカー

つくば市を拠点とし、本学蹴球部の学生が所属するサッカーのクラブチーム「Sportiva Tsukuba」が、4月1日から始まった全国クラブチームサッカー選手権茨城大会で優勝した。

このチームは昨年6月に設立された「つくば市にプロサッカークラブをつくる会」が中心となって運営。

同チームには本学蹴球部の学生23人が参加し、一般選考会で選ばれた茨城県内に住む他大学の学生3人とを目的としている。

チームは10-15年かけてJリーグ入りを目指す。そのためには、まず4部で構成される県リーグで優勝し、2部構成の関東社会人リーグを勝ち抜き、全国社会人地域リーグ、さらにアマチュアチームの最高峰である日本フットボールリーグ(JFL)で上位になる必要がある。

会長の立見康弘さんは「活気あるつくば市をつくるために設立した。地域に根差したチームを作りたい。声援と協力をお願いします」と話した。

同会は、103000円からのチームを支える市民オーナーと、月1000円



お披露目式で。蹴球部員が多数を占める

も加わっている。監督は本学大学院生の牟田圭佑さん(体育2年)が務める。

牟田さんは大会について「試合では自分たちがしたい、人とボールが動くサッカーができていた。相手のカウンター攻撃への対応などに課題が残るが、続く関東大会でもいい結果を残したい」と話した。

チームは10-15年かけてJリーグ入りを目指す。そのためには、まず4部で構成される県リーグで優勝し、2部構成の関東社会人リーグを勝ち抜き、全国社会人地域リーグ、さらにアマチュアチームの最高峰である日本フットボールリーグ(JFL)で上位になる必要がある。

会長の立見康弘さんは「活気あるつくば市をつくるために設立した。地域に根差したチームを作りたい。声援と協力をお願いします」と話した。

同会は、103000円からのチームを支える市民オーナーと、月1000円

第33回やどかり祭

5月22日-26日交通規制

第33回やどかり祭(やどかり)平砂・追越間管内道路祭の開催に伴い、5月22日から26日まで、交通規制と駐車規制を行う。規制の時間、場所は次の通り。
◆通行禁止
25日午後5時-10時
26日午前11時-午後8時

◆自転車通行禁止
平砂学生宿舎地区および一部の追越地区のペデストリアン
25日午後5時-10時
26日午前11時-午後8時半
◆駐車規制
仮設追越西駐車場
22日午後6時-27日午前0時
平砂駐車場、仮設平砂西駐車場
23日午後6時-27日午後5時
仮設西地区駐車場
25日午後6時-27日午前0時

学園祭ポスター募集

テーマは「新」筑波世代

学園祭実行委員会では、雙峰祭の公式ポスターとマスコットキャラクターのデザイン募集を行う。ポスターは、サイズがA2縦(420ミリ×594ミリ)で、「第33回筑波大学学園祭」のイメージを表現し、心臓発作を起こした人を救助したところもある。救助の最中は自分がどう動いているか、冷静なのかどうかは分からないのだという。「一人一人にはそれぞれ価値がある。いなくていい人はいない。緊急の場でも、その人との出会いと考え、黒田さんは救助に当たった。
小さいころから海の近くで育ったこともあり、「海が大好き」だ。18歳のころからスキューバダイビングを始め、現在も2、3カ月に1回、沖縄や伊豆に行く。「どこか海が好きで、ぼーっとしているだけでもいいのだ」という。水難事故の訓練を受けていたことも、1月の救助に役立った。
将来は、研究者になりたいという。「大学院に進学し、看護師の職場環境をよくすることから、よりよい看護を目指していきたい」。多くの救助の経験を生かし、現代医療をよくしようと、現在も邁進中だ。(本紙・関田航II体育専門学群)

Who's Who?

プールで人命救助

黒田 梨絵 さん (看護医療4年)



今年3月、本学史上初めての人命救助による学長表彰があった(本紙4月号に記事掲載)。その主役となったのが黒田梨絵さん(看護4年)だ。黒田さんは東京出身。2000年に東京大学を卒業した後、6年間東大病院で看護師として勤務した。勤務6年目、退職を決意した。「看護師は女性の世界で、独特の雰囲気がある。医師との関係や、過酷な労働環境などもあり、ストレスの多い現場になってしまおう」と話す。看護師の職場環境を改善した

溺れた学生の命救う 目標はよりよい看護

「は、事故が起こった時、たまたまその場に居合わせた。黒田さんが駆けつけ時には、溺れていた学生の意識はなく、チアノーゼで全身が真っ青で、死に至っていた可能性もあった」という。黒田さんは今回の事故の他に、昨年3月にも飛行機の中でけいれんを起こした1、2歳くらいの児童を助けた。「飛行機では寝ていたのに、職業病なのか、アウンスにはすぐ反応してしまっただ」と苦笑する。銀座駅や羽田空港で、AED(自動体外式除細動器)

雙峰祭企画募集

5月14日から第1次受付

今年の雙峰祭は10月6日から8日までの3日間開催される。これに向け学園祭実行委員会は参加企画の募集を行う。
第1次受付は、5月14、16の両日、午前11時35分から午後12時10分まで1C205教室で、午後6時15分から午後8時半までは1C306教室で行う。大電や、大教室を使用する企画も募集要項参照。

新人記者募集

筑波大学新聞編集部では、新人記者を募集しております。学類、年次は問いません。2年生の方も大歓迎です。
マスコミに興味のある方はもちろん、パソコンに強い人、理系の人、人と話をするのが好きな人、取材したいテーマや好きなスポーツがある人……ぜひ一度、編集室までお越し下さい。

お問い合わせ＝029-853-6699(編集室) shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp 編集会議：毎週月曜

次号は

6月18日(月)

発行予定です

大学図書館部ベストセラー

Table with 2 columns: Rank and Book Title/Author. 1. 大正デモクラシー 成田竜一/岩波書店. 2. 一瞬の風になれ1 一いちニツイター 佐藤多佳子/講談社. 3. ウケる技術 小林昌平・山本周嗣・水野敬也/新潮社. 4. 大人のための算数練習帳 中学入試編 佐藤恒雄/講談社. 5. 一瞬の風になれ2 一ヨウイ 佐藤多佳子/講談社. 6. 一瞬の風になれ3 一ドン 佐藤多佳子/講談社. 7. こんなに役立つ数学入門 広田照幸/川西琢也/筑摩書房. 8. 右翼と左翼 浅羽通明/幻冬舎. 9. ジェネラル・ルーシュの凱旋 海堂尊/宝島社. 10. ひとり日和 青山七恵/河出書房新社.

4月の1位は、成田竜一の「大正デモクラシー」。2位は、佐藤多佳子の2007年本屋大賞受賞作「一瞬の風になれ第一部」。特に強豪でもない春野台高校陸上部に所属した、幼なじみの二人のスパリント。ひたすらに走る、そのことが、二人を、そして部を変えていく。とびきりの陸上青春小説、三部作。催事は、東京大学出版会フェア、Jリサーチ出版フェア(いずれも15%オフ、6月1日まで)

催事

展覧会

◆「木版画の詩人 川上澄生展」5月27日まで、茨城県立つくば美術館で。川上澄生は明治28年、横浜生まれ。青山学院高等科を卒業後、北米を遊歴。帰国後、昭和17年まで旧制宇都宮中学で英語教師をしながら木版画の制作を続け、

演奏会

◆筑波大学管弦楽団第61回定期演奏会 5月19日午

◆筑波大学吹奏楽団第57

筑波自然図鑑

◇フデリンドウ◇



4月上旬、桜の開花と前後して、フデリンドウも紫色の可憐な花を一斉に咲かせた。可憐なのは草丈が小さいわりに大きい花をつけるためである。
ところで、本種は越年草であり、花を咲かせた後は死ぬ運命にある。したがって、彼らは体内の養分を、精一杯開花や果実の形成に費やし、命を犠牲にして子孫を残そうとする。人間にとっては目を和ませる程度の存在かもしれないが、彼らだつて必死に生きているのである。(写真・文II田中弘毅 生物3年 野生動物研究会)